

一般社団法人埼玉県セルプセンター協議会

2024年度事業計画

はじめに

2023年5月に新型コロナウイルスの取り扱いが変わり、事業所運営や販売活動も徐々にコロナ以前の活気を取り戻した一年でした。セルプまつりは前日の台風に翻弄されながらも、多くのお客様をお迎えして、4年ぶりに焼き菓子コンテストと共に実施することが出来ました。12月の大宮コンコース販売では、過去最高額の売り上げを記録しました。ご尽力いただいたすべての方に感謝いたします。

かねてより埼玉県セルプセンター協議会では受注窓口を運営しておりましたが、対象は会員事業所のみで、営業活動等はせず、非常勤職員1名と共同受注部会で対応してきました。2024年度は、埼玉県より受注拡大ステーション事業を受託し、県内のB型事業所の工賃が向上することに取り組んでいきます。B型事業所の工賃向上を切り口として、しかしその効果は、B型事業所に通う利用者だけでなく、その家族、支援者、他のサービス体系を利用している障害のある人、そして発注した企業や行政機関にも波及すると考えます。「発注してよかった」「やりがいのある仕事に出会えてよかった」「事業所に通う家族がとても充実した表情になってよかった」「もっと働きたい、就労に挑戦したい」「障害のある人が働く姿が地域の中で当たり前になった」と広がっていくことを想像します。

令和6年度は受注拡大ステーションの立ち上げに注力しますが、一方でこれまで通りある人の”働く暮らし”を支えている職員同士が学び合い、情報を共有し、制度の理解をすすめ、作業や販売会を通じてサポートし合う埼玉セルプの良さは変わりません。

また今年度は関東社会就労センター協議会（関東セルプ）の研究大会 IN 埼玉を埼玉県セルプが主体となってすすめる年でもあります。

今年度も、会員事業所のみなさんとの協力のもと、障害のある方の「はたらく暮らし」を支える埼玉セルプ協の運営に力を貸してください。

<重点課題>

1. 障害のある人の権利を守る活動の展開

埼玉県からの支援を受け実施する大宮駅や浦和駅での販売会や鐘塚公園でのセルプまつりは、障害のある人への正しい理解を促進し、工賃向上に資する、埼玉セルプ協らしい権利擁護の取り組みです。コロナ禍を鑑みて、WEBでの開催も視野に、情勢を鑑みながら実施を模索します。

2. 各部会の活動を大切に事業の推進

会員事業所の皆さんの各部会への積極的参加をお願いし、部会長を中心に各部会の取組を進めていきます。情報交換、情報共有をしながら、各事業所の活動の充実に資する活動を進めます。各会員事業所の主体的な参加のもと、役員・事務局員と力を合わせ、事業を推進します。

3. 受注拡大ステーション事業の実施

埼玉県と連携し、より多くの受発注、販路の拡大に努めます。また、研修や専門家派遣事業を通じて、県内の福祉サービス事業所の働く力が高まるよう尽力します。

4. 施設間の連携や経験交流、障害者団体・行政・関係機関・企業等との連携

会員事業所間の実践や経験の交流などを進め、障害者支援の質の向上に資する活動を進めます。合わせて、埼玉障害フォーラム（SDF）の活動に参画し、埼玉県のさまざまな障害者関係団体と連携し、障害者施策の向上のための活動に参画していきます。

埼玉県内の障害者施設の事業の充実のために、埼玉県、社会福祉協議会など、県内の行政機関や障害関係機関、団体、企業との連携を強化していきます。

全国社会就労センター協議会、日本セルフセンター、関東社会就労センター協議会等の活動にも参画し、連携していきます。とりわけ関東社会就労センター協議会令和6年度研究大会は埼玉県が開催県となるため、今年度より検討、準備を進めていきます。

(1) 会 議

1) 総会 2024年5月22日（水）会場：彩の国すこやかプラザ

2) 監査 2024年4月25日（木）会場：プラスハート会議室

3) 理事会 （2ヶ月に1回程度開催）

4) 正副会長会議・部会長会議（適宜開催）

各部会での取り組み内容を共有し、連携を図るために開催する。

5) 各専門部会

今年度は、「総務部会」、「研修部会」、「広報部会」、「販売促進部会」の4部会で活動を行う。

(2) 総務部会

協議会の安定的な運営のため、職員や実施事業の日常的な管理と財政基盤を確保するための事業の検討実施を行う。

1) 法人会則・規程の策定

2) 財政基盤安定への取り組み

①企業との連携・協力

◆日本ハム（会員事業所への贈答品斡旋）

◆ジャパンビバレッジ・ネオス・伊藤園（セルフ自販機）

②会員（正会員・賛助会員）増に向けた取り組み

3) 法人が雇用する職員の労務管理

4) 法人会計の会計処理の管理

5) 埼玉県への要望書提出

6) その他、障害者就労支援および工賃向上等に必要事業を行う

7) 関東社会就労センター協議会 2024年度研究大会に向けて検討準備を進める

(3) 研修部会

働く障害者への支援を充実させるため、施設で働く職員の質の向上につながる研修会の実施、その他必要な調査・研究を行う。

第1回研修会 9月開催予定 第2回研修会 2月開催予定

(4) 広報部会

働く障害者への支援を充実させるため、情報発信を行う。

1) ホームページの管理

各部会と連携し、情報収集を行い、必要な情報を加盟事業所、県内事業所、県内の市町村等に適宜、迅速に情報発信していく。

2) 広報誌の発行（7月・11月・3月）

(5) 販売促進部会

1) 共同販売会の企画・運営

多くの来場者を見込める場所での商品の展示・販売会を通じて、障害者就労施設の活動や商品を広く県民にPRし、理解と販路拡大をめざす。また、販売の機会を増やすことにより事業所の意欲が増し、相互が協力・連携をすることで、地域での横のつながりができ、自発的な販売会の開催や商品の改善へ向けた意識改革へとつなげる。

<販売イベント予定>

※4月末時点での予定であり、変更の可能性あり

6月1日（土）	第25回彩の国セルプまつり（埼玉県補助金事業）
7月4日（木）～5日（金）	セルプバザール in 浦和駅（埼玉県補助金事業）
11月中旬	埼玉りそな銀行社内販売①
12月3日（火）～5日（木）	セルプバザール in 大宮駅（埼玉県補助金事業）
2月中旬	埼玉りそな銀行社内販売②
3月上旬	埼玉縣信用金庫社内販売会

*上記以外の地域から情報提供のあった販売については、埼玉セルプから近隣事業所に紹介を行い、事業所自らが販売の調整等をして販売を行う。必要であれば助言等をする。

*上記以外の地域から情報提供のあった販売について、ある程度の売上が見込まれる場合は、部会判断により埼玉セルプで行う販売会に加える。

2) 研修会の企画・開催

日々の販売等の機会を通じて会員事業所の要望等を聞き、必要に応じて販売促進に関する研修会を企画・開催する。研修の内容は、販売促進部会が立案し、理事会等の承認を経て決定する。

(6) 福祉の店パレットの運営

- ・アンテナショップとしての役割を常に心がけ、施設とお客様を結ぶ架け橋となるようお客様の声を施設に届け、商品の魅力を伝える活動に努めていく。
- ・パレットの存在を多くの人に知ってもらうように取り組む。埼玉セルプ協のイベント販売時や近隣の店舗に、パレット紹介チラシ等を配布する。看板等の表示を工夫する。
- ・売上増のための活動をする。お客様が買い物しやすいように店舗内のレイアウトを工夫する。パレットブログや月間予定表を利用して、商品紹介の情報発信に取り組む。

(7) 就労 B 型受注拡大ステーション事業

1) 共同受注窓口の設置

- ・一般企業等からの発注依頼を受け、その業務に対応できる B 型事業所を受託先としてマッチングする。ひとつの事業所では対応できない発注依頼については、複数の事業所で受注できるよう事業所間の調整を行い、受注可能となるよう受発注のコーディネートを行う。

2) 専門家派遣

- ・ B 型事業所が抱える様々な問題・課題を解決するため、経営、技術等に精通した専門家を派遣し、支援する。

3) 販売戦略・生産効率向上研修会

- ・生産効率の向上や営業力強化などの課題解決に向けた、B 型事業所職員の意識改革のための研修会を開催する。

4) 販路確保支援

- ・ B 型事業所の販路拡大や受注確保のため、製品の販売が可能な店舗や職域販売を行える一般企業の開拓、一般企業等からの発注可能な業務の切り出し等の渉外を行う。

(8) 全国社会就労センター協議会との連携

- 1) 協議員総会への出席
- 2) 全国大会・研修会への参加 総合研究大会富山大会 7月4日、5日
- 3) 全国社会就労センター協議会および日本セルフセンターへの加入促進

(9) 関東社会就労センター協議会との連携

- 1) 関東社会就労センター協議会協議員会、各委員会への出席
- 2) 各種会議への参加
- 3) 関東社会就労センター協議会研究大会 in 埼玉の企画運営

(10) 他団体との連携

埼玉県内のさまざまな規模、歴史をもった事業所間の実践や経験の交流などを進め、障害者支援の質の向上に資する活動を進める。

- 1) 社会福祉施設連絡会への参加
- 2) 埼玉県精神保健福祉を考える会への参加
- 3) 埼玉県社会福祉協議会評議員会への出席
- 4) 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会運営委員会への参加
- 5) 埼玉障害フォーラム代表者会議、幹事会、事務局会議、各種企画への参加
- 6) 「埼玉の障害者雇用を進める」関係機関連携会議への参加
- 7) 埼玉県災害福祉支援ネットワーク会議への参加